

A desk with a lamp, a blueprint, and drafting tools. The blueprint shows architectural drawings of a house with labels like 'TWO CAR GARAGE', 'LAUN', 'LAV', 'BED RM 2', and 'STONE WALL'. A large blue arrow points from the bottom right towards the center. Drafting tools include a compass, a ruler, and several markers.

大学の「教育力」測定のご案内

特定非営利活動法人 21世紀大学経営協会 (U-MA21)
調査実施機関 株式会社日経リサーチ



はじめに

第三者評価による大学評価制度は、「大学としての教育・研究の質の維持、向上のため」として導入されました。これに対応するため、U-MA21では大学評価委員会を設置し、独自の大学評価基準を研究してきました。

今回ご案内するのは、この大学評価基準の中の「教育力」を測定する調査企画です。現在、認証機関が実施している第三者評価においては「教育効果の測定」や「そのための教育上の効果を測定するための方法の適切性」について検証の仕組みを具備することが望まれています。

U-MA21ではこうした大学評価の支援システムとして、「大学の教育力測定」のサービスを開始いたします。このサービス開始に先立ち、当協会では、日経リサーチ社と提携して事前調査を実施いたしました。卒業して間もない社会人などから1700サンプルのデータを収集し、各大学の偏差値にも対応したノルム（水準値）に基づく教育力データを保有しております。

これらのデータと貴大学のデータを比較することで、貴大学の特徴、課題を浮き彫りにします。本企画が、第三者評価を受けられようと考えている大学にとって、教育効果の測定の基礎資料となり、さらには自己点検評価の材料や貴大学の経営計画の指針としてご採用いただければ幸いです。

大学評価委員会

調査フレーム

本調査における評価方法

大学を卒業した社会人に、
(教育力の評価者)

大学在学時の教育環境や
教育内容を質問し、
(教育の組織・制度・状態評価)

そこで獲得された教育付加価値が、
(教育付加価値の評価)

社会でどの程度役立っているかを
把握する
(満足度・有効性の評価)

教育効果を測定するシステムの有効性を検証する仕組み



卒業生を大学評価の測定者にすることの利点は次の点にある。

- 1) 大学教育の受け手として、大学教育の理解度が高い。
- 2) 大学卒業生は、入学時と卒業時の学力を認識し、在学中の学力向上（付加価値）を実感している。
- 3) 大学卒業後数年を経過した人は、実社会経験を通して大学教育の有効性を評価できる。
- 4) つまり、大学教育の内容理解が高く、自らの学力向上認識も把握でき、かつ、社会における教育の有効性を同時に回答できる。これらを一つのデータ（シングル・ソース・データ）として扱うことで、教育施策とその成果の関係性が把握できる。

調査フレーム

■教育力をどのように測定するか

<教育充実度>母校の大学教育の実態（組織、制度、インフラなど）を評価

<教育付加価値度>習得できたこと、社会に出て役立ったこと、もつと学んでおけばよかったこと

<教育力/総合評価>母校の総合的評価形成の要因を「教育充実度」「教育付加価値度」の2つの視点から明らかにしていきます。



貴大学の「教育充実度」		A学部	B学部	C学部	D学部	E学部	貴大生全体	全体 (四〇〇大学)
回答者数		100	100	100	100	100	500	1676
校風	歴史・伝統がある	86.9	96.4	97.1	100.0	100.0	96.1	72.2
	校風:雰囲気が良い	60.7	83.9	94.3	87.1	96.8	84.6	68.1
	規模(学生数の大きな大学である)	90.2	96.4	97.1	100.0	93.5	95.4	50.3
	施設:設備が充実している	57.4	71.4	88.8	74.2	80.6	70.4	52.3
	キャンパスの立地が良い	55.7	87.5	77.1	22.6	61.3	80.8	50.4
教育内容	大学の広告塔となるスポーツ・文化活動がある	70.5	92.9	88.6	74.2	71.0	79.4	42.3
	理念が明確で学内に浸透している	18.0	66.1	85.7	41.9	41.9	50.7	44.7
	教養教育が充実している	42.6	50.0	80.0	54.8	67.7	59.0	47.3
	専門教育が充実している	47.5	58.9	71.4	58.1	64.5	60.1	62.6
	外国語学習に積極的である	23.0	41.1	68.6	32.3	41.9	41.4	36.6
	人格教育への取り組みに熱心である	18.0	17.9	40.0	16.1	32.3	24.9	24.5
	工夫され勉強しやすいカリキュラムになっている	32.8	23.2	48.8	32.3	35.5	34.5	30.1
	参加型・プロジェクト型の実践教育に力を入れている	23.0	21.4	51.4	19.4	38.7	30.8	29.1
	少人数による指導が受けられる	36.1	17.9	37.1	22.6	25.8	27.9	44.5
	教員との交流が多い	36.1	23.2	40.0	19.4	29.0	28.5	36.9
研究教育	他学部の授業が選択できる	39.3	76.8	68.6	48.4	41.9	55.0	47.4
	著名な教授・講師が多い	45.9	78.6	94.3	45.2	48.4	62.5	44.2
	学術面での研究業績が優れている	47.5	66.1	97.1	48.4	45.2	80.9	43.6
	産学共同研究で実績が豊富である	29.5	62.5	88.6	12.9	25.5	45.8	30.8
	産学共同研究で実績が豊富である	29.5	62.5	88.6	12.9	25.5	45.8	30.8
社会的交流	地域社会との交流が深い	21.3	57.1	45.7	32.3	58.1	42.9	37.3
	国際的な交流が活発である	36.1	62.5	80.0	25.8	25.8	46.0	39.7
	クラブ・サークル活動などキャンパスコミュニティが豊か	69.0	94.6	82.9	54.8	90.3	78.3	46.7
	学外学習による職業体験や社会体験が多い	18.0	23.2	48.6	9.7	29.0	25.7	21.0
	仕事面で大学と教授陣との交流が盛んである	21.3	25.0	57.1	16.1	22.6	28.4	22.7
サポート体制	進路支援の体制が充実している	32.8	26.8	51.4	45.2	35.5	38.3	30.4
	資格取得のサポートに積極的である	24.8	14.3	25.7	74.2	38.7	35.5	26.4
	IT活用教育に熱心である	19.7	41.1	68.6	25.8	48.4	40.7	34.4
	職員の学生サポート(就職、進学、アルバイト等)が良い	24.8	32.1	40.0	35.5	45.2	35.5	28.7
	海外留学制度が充実している	13.1	44.8	45.7	16.1	41.9	32.3	28.7

貴大学の「教育付加価値度」		A学部	B学部	C学部	D学部	E学部	貴大生全体	全体 (四〇〇大学)
回答者数		100	100	100	100	100	500	1676
人間力	感性や人間性の豊かさ	57.4	54.9	71.0	73.4	85.0	68.3	65.0
	豊かな教養による社会を見る広い視野	57.4	61.3	64.6	63.3	100.0	69.3	60.8
	すべきたと思ったことを実践する姿勢	59.1	54.8	61.3	80.0	80.0	67.0	61.7
	積極性・チャレンジ精神	62.3	56.0	61.3	70.0	95.0	69.3	58.7
	礼儀マナー・協調性・責任感など集団生活に必要な社会性	90.8	54.8	45.2	66.7	65.0	56.5	54.5
論理力	組織や集団をまとめる統率力・リーダーシップ能力	29.5	45.2	45.2	66.6	70.0	51.3	40.6
	論理的な思考力	52.4	67.8	54.8	66.6	90.0	66.3	58.1
	問題を発見し解決する能力	54.1	64.5	64.5	70.0	90.0	68.6	58.0
	柔軟な発想や豊かな創造力・構想力	50.8	58.1	61.3	66.6	95.0	66.4	57.0
	専攻した学問の体系化された知識	59.0	61.3	51.6	56.7	85.0	62.7	58.8
実践力	IT時代に対応した情報スキル	36.1	38.7	45.2	33.4	75.0	45.7	43.0
	語学など国際化への対応能力	27.9	25.9	32.3	26.6	95.0	41.5	30.5
	実務に即戦力として使える専門知識や技術	44.3	32.3	45.2	46.6	65.0	46.7	42.0
	地域社会の知識やボランティアなどによる社会参加体験	22.9	22.6	22.6	23.3	55.0	29.3	23.7
	「資格の取得」による専門知識と活用能力	37.7	54.8	51.6	43.4	40.0	45.5	35.0

貴大学の「教育力(総合評価)」		A学部	B学部	C学部	D学部	E学部	貴大生全体	全体 (四〇〇大学)
回答者数		100	100	100	100	100	500	1676
大学教育は卒業後の仕事や生活に役立っている		49.2	69.6	80.0	58.1	74.2	53.3	57.1
大学教育では学習意欲が著しく授業が多かった		29.5	33.9	65.7	38.7	51.6	40.0	42.4
大学教育は就職活動や就職試験に役に立った		32.8	41.1	67.1	45.2	38.7	43.3	36.1
人間形成が図れた		47.8	69.6	86.7	61.3	77.4	63.3	58.4
母校への愛着を高校生に薦めたい		44.3	75.0	88.6	58.1	80.6	50.0	56.7

★事前調査概要

調査手法:WEB調査

調査対象:日経リサーチインターネットモニター10000人

調査時期:2005.5.27-6.7

回収サンプル:1676サンプル

分析例1

貴大学の教育力の形成要因を「教育充実度」「教育付加価値度」から探ります。学部間、貴大学全体、他大学全体の平均（事前調査結果）などと比較しながらその要因を抽出。

教育充実度

研究教育水準

学部間の比較で高いスコアを獲得

貴大学全体のスコアを押し上げる

他大学全体との比較でも高いスコア

上昇項目

= 貴大学の特徴

第三者評価の
基礎資料へ

教育付加価値度

論理力

教育充実度

社会的交流

サポート体制

学部間の比較で著しく低いスコア

貴大学全体のスコアに負の影響

他大学全体の平均にも達しないスコア

停滞項目

= 貴大学の課題

自己評価の材料、
今後の教育施策の
参考資料へ

教育力

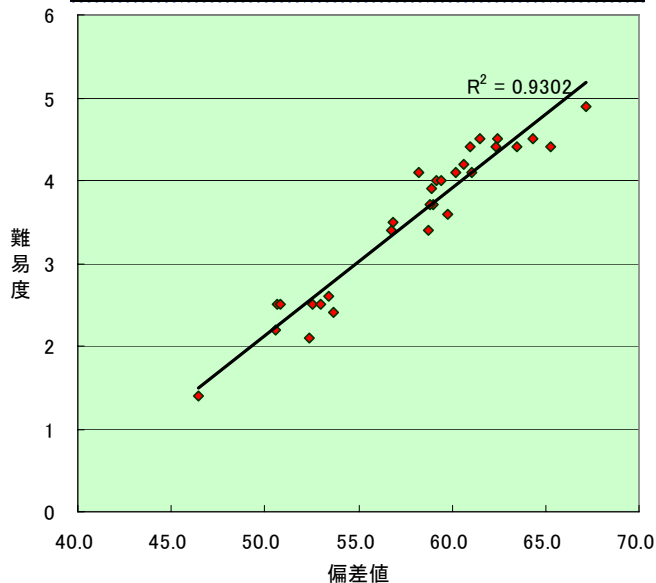
☆役立ち度(仕事・生活・就職)
☆人間形成
☆受験生への推薦

分析例2

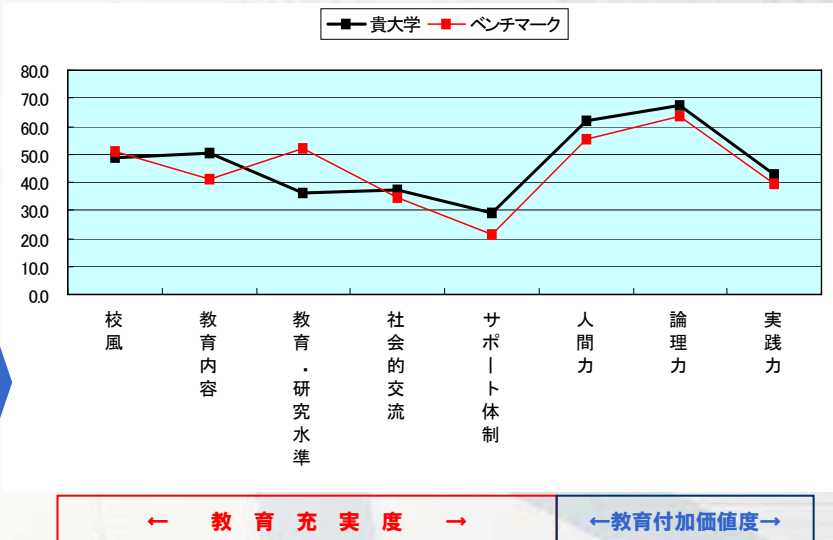
事前調査結果から、貴大学の偏差値と同じレベルの教育力スコア（ベンチマーク）と比較することで、貴大学の教育力の強み弱みを浮き彫りにします。これによって貴大学がどのような分野にリソースを投入して「教育充実度」「教育付加価値度」を高めていくべきかが判明します。

貴大学と同等のレベルの階層を選択

【世間一般的に難易度の高い大学である】	難易度スコア	偏差値
全体	2.9	54
非常にそう思う	5.0	66
非常にそう思う+ある程度そう思う	4.3	62
ある程度そう思う	4.0	60
ある程度そう思う+どちらともいえない	3.5	58
どちらともいえない	3.0	55
どちらともいえない+あまりそう思わない	2.5	52
あまりそう思わない	2.0	49
あまりそう思わない+そう思わない	1.6	47
そう思わない	1.0	44



貴大学とベンチマークの比較



■ 貴大学の優位項目

教育充実度 → 「教育内容」「社会的交流」「サポート体制」

教育付加価値度 → 「人間力」「論理力」「実践力」

■ 課題

教育充実度 → 「教育・研究水準」

調査からご報告まで

大学で実施していただくこと

U-MA21へお申込み

卒業生の抽出とID

卒業生への調査協力依頼

- 1学部1000サンプル
- 目標回収率300サンプル
- 調査趣旨と協力依頼
- アンケート用のURLの告知
- ID、パスワードの告知

など

IDのみを調査実施機関である日経リサーチに送り、IDごとのパスワードを作成。



IDとパスワードを記した調査協力依頼書を作成、郵送で卒業生に送付。

U-MA21がお手伝いする内容

卒業生がアンケートURLにアクセス

調査開始

調査集計・分析

調査結果ご納品（説明会）

第三者評価資料に
自己点検評価に
大学の教育理念、方針に
教育力の質向上の指針に



料金等について

■会員大学（特定非営利活動法人21世紀大学経営協会 会員）

基本料金 700,000円、事前・事後の説明会費を含む
測定学部数× 100,000円
以上合計に消費税が加算されます。
交通費（宿泊費）実費ご請求

■一般大学（特定非営利活動法人21世紀大学経営協会 非会員）

基本料金 900,000円、事前・事後の説明会費を含む
測定学部数× 100,000円
以上合計に消費税が加算されます。
交通費（宿泊費）実費ご請求

■調査スケジュール

お申込みから準備 約3週間
調査実施 約3週間
集計データご納品 約1週間
報告書ご納品・説明会 約1週間

■納品物

単純集計表・クロス集計表 各1部ずつ
単純集計表・クロス集計表電子データ 各1セットずつ
報告書 1部、PDFファイル1セット

■お支払方法

原則として、ご納品の後一括請求させていただきます。お支払は、銀行振込にてお願いいたします。

U-MA21では、本調査で得られたデータを加工した上で発表することがあります。もちろん参加大学の利益を損なうような利用は一切いたしませんので、あらかじめご了承ください。

お申込みについて

大学「教育力」調査 お申込書	
お申し込みはファクスまたは郵送にて承ります。	
FAX 03-5501-3443	
お問い合わせ先	
〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-1プレスセンタービル8F	
特定非営利活動法人 21世紀大学経営協会	
TEL 03-5501-3446 FAX 03-5501-3443	

		お申込日	平成	年	月	日
貴大学名						
部署名				御役職		
ご担当者名						印
ご住所	〒	—	都・道・府・県			
TEL				FAX		
e-mail						
//ご希望の学部数をご記入ください。//						

【当協会会員】

基本料金 700,000 + 学部数 学部 × 100,000

【一般の大学】

基本料金 900,000 + 学部数 学部 × 100,000

* 価格はいずれも税抜の値段となっております。

* 基本料金の中には、事前・事後の説明会の日当を含んでいますが、交通費は別途ご請求させていただきます。

* ご案内したもののほかに必要なデータ加工などがございましたら別途お見積させていただきます。